

令和元年度 盛岡市緑のまちづくり会議
会議録【概要版】

会議名	令和元年度 盛岡市緑のまちづくり会議
開催日時	令和元年 8月 1日(木) 13:30~16:30



出席者

氏名		分野
赤坂 環	出	観光企画(まちの編集室)
大瀧 英知	出	景観(総合設計研究所東北事務所長)
金沢 滋	出	商工(岩手・木質バイオマス研究会顧問)
木村 敦子	出	デザイン(岩手アートディレクターズクラブ会員)
渋谷 晃太郎	欠	学識経験者(岩手県立大学)
中村 正	出	環境(岩手県自然保護協会常務理事事務局長)
広田 純一	出	学識経験者(岩手大学)
八重樫 信子	出	公園活性化交流広場
若菜 千穂	出	市民団体(いわて地域づくり支援センター事務局長)
高濱 康巨	出	公園管理者(都市整備部長)

事務局

公園みどり課：森課長，藤村課長補佐，佐藤計画係長，熊谷技師，田畑主事

配布資料

会議次第

懇話会委員名簿

懇話会設置要領

議題説明資料

資料1（中央公園整備事業について）

資料2（公園設置管理制度を活用した公園整備事業について）

要旨

【公園活性化プランについて】

反省点等，結果の報告書を提出させるなど情報収集を行う。

収益が多くあがるイベントは使用料を課すことを検討する。

プランの募集時期や協議会に諮る時期を検討する。

【緑の基本計画について】

改定が必要な範囲を明確にする。

アンケートの内容や項目を次回の協議会に諮る。

アクションプランについては公園みどり課で管理できるものに絞るよう検討する。

公園の利活用や維持管理など緑の質の確保について計画に盛り込む。

交流広場や公園活性化プランなどを実績に盛り込む。

盛岡市の課題や目指す姿，実現するための基本方針を次回の協議会で諮る。

【公募設置管理制度（Park-PFI）について】

木伏緑地の地下駐輪場は設計強度を満たしている。

一般の方向けの説明会を計画の段階で決めておいたほうがよい。

広い範囲で関係者に対し，説明を行ったほうがよい。

建物や商業施設のコンセプトは早めに公開したほうがよい。

盛岡市がこの公園に Park-PFI を導入した経緯をもっと説明したほうがよい。

【その他】

この会議で審議すべき内容が増えているので，会議の回数を増やしたほうがよい。